

## 1 計画修正の経過等

昭和37年12月 富山県地域防災計画を策定 昭和54年2月 地震編（現在の地震・津波災害編）作成 昭和57年12月 雪害編作成  
 昭和58年12月 風水害編・火災等編（現在の風水害編・火災編・個別災害編）作成 以後、随時修正

## 2 今回修正の趣旨

令和3年1月の災害級の大雪の教訓をふまえたタイムラインの作成、災害対策基本法の改正（避難勧告・避難指示の一本化等）及び新型コロナウイルス感染症対策をふまえた国の防災基本計画修正等を反映させるため、以下のとおり、地域防災計画を修正

## 3 各編共通の主な修正内容

### 災害対策基本法の改正(R3. 5)を踏まえて、明記

#### ○個別避難計画の作成

・避難行動要支援者の円滑かつ迅速な避難を図る観点から、個別避難計画について、市町村に作成を努力義務化 等

#### ○避難勧告・避難指示の一本化等

・避難勧告・指示を一本化し、従来の勧告の段階から避難指示を行うこととし、避難情報のあり方を包括的に見直し 等

#### ○広域避難に関する事項

・災害が発生するおそれがある段階での広域避難の実施のための自治体間の協議  
 ・他の自治体との応援協定や、運送事業者等との協定の締結  
 ・大規模広域災害時に円滑な避難が可能となるよう、実践型の防災訓練の実施 等

### そ の 他

・災害対応業務のデジタル化の推進  
 ・福祉避難所の活用による要配慮者の円滑な避難の確保  
 ・災害派遣福祉チーム(DWAT)の必要に応じた避難所への派遣  
 ・ボランティアの受入体制について取り決め、「災害時における協力に関する協定」を締結  
 ・正常性バイアス等の必要な知識を教える実践的な防災教育の推進  
 ・避難所の巡回警備を男女ペアにするなど、女性の視点を踏まえた防災対策の推進  
 ・災害時における安否不明者等の氏名等の公表 等

### 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえて、明記

#### ○避難所における感染症対策

・避難者の健康管理、避難所の衛生管理や適切な空間の確保 等

#### ○避難所開設・運営訓練の実施

・感染症対策に配慮した避難所開設・運営訓練の積極的な実施 等

#### ○パーティション等の備蓄の促進

・マスク、消毒液に加え、パーティション等の感染症対策に必要な物資の備蓄の促進 等

#### ○コロナの自宅療養者等に対する情報共有等

・平常時からの、自宅療養者等が危険エリアに居住しているかの確認  
 ・自宅療養者等の避難の確保に向けた具体的な検討・調整、情報提供 等

#### ○応援職員等の感染症対策

・応援職員等の健康管理やマスク着用等の徹底  
 ・応援職員等の執務スペースの適切な空間の確保 等

## 4 各編個別の主な修正内容

(雪)…雪害編

### (雪)令和3年1月の災害級の大雪の教訓を踏まえて、明記

・今冬の大雪による大規模な車両滞留を踏まえた道路除雪体制の強化  
 ・災害級の大雪時におけるタイムラインに基づく関係機関ごとの段階的な行動の実施  
 ・災害級の大雪時には、車での不要不急の外出を控えることを呼びかけ 等